

会社説明会用資料

～医療機器市場の独創的トップ企業を目指して～

 **Techno Medica**

(証券コード:6678、東証一部)

<http://www.technomedica.co.jp/>

代表取締役会長兼社長 實吉 繁幸

2013年11月23日

<注意事項>

当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的に判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資に際しての最終的なご判断は、ご自身がなされるよう、お願い致します。

3つのポイント

ポイント

1

独創的な製品開発により、
新しい市場を自ら創造

ポイント

2

機器＋消耗品のビジネスモデルで
安定的な成長を継続

ポイント

3

海外展開にチャレンジし、
新たな市場を開拓

1. 事業概要

会社概要

事業内容

採血管準備装置・検体検査装置・医療機器の研究開発、製造販売
消耗品の製造・販売、保守サービス、電子カルテ等の販売

設立年月	1987年9月
本社所在地	神奈川県横浜市都筑区仲町台5丁目5番1号
代表者	代表取締役会長兼社長 實吉 繁幸
資本金	1,069百万円(2013年9月末)
売上高	8,151百万円(2013年3月期)
従業員数	171名(2013年3月末)

**私たちは、知価の高い
製品・サービスの提供を通して
社会に貢献します。**

- 信頼性、品質の確保
 - 企業の発展
 - 開発技術の創造
- 株主価値の向上

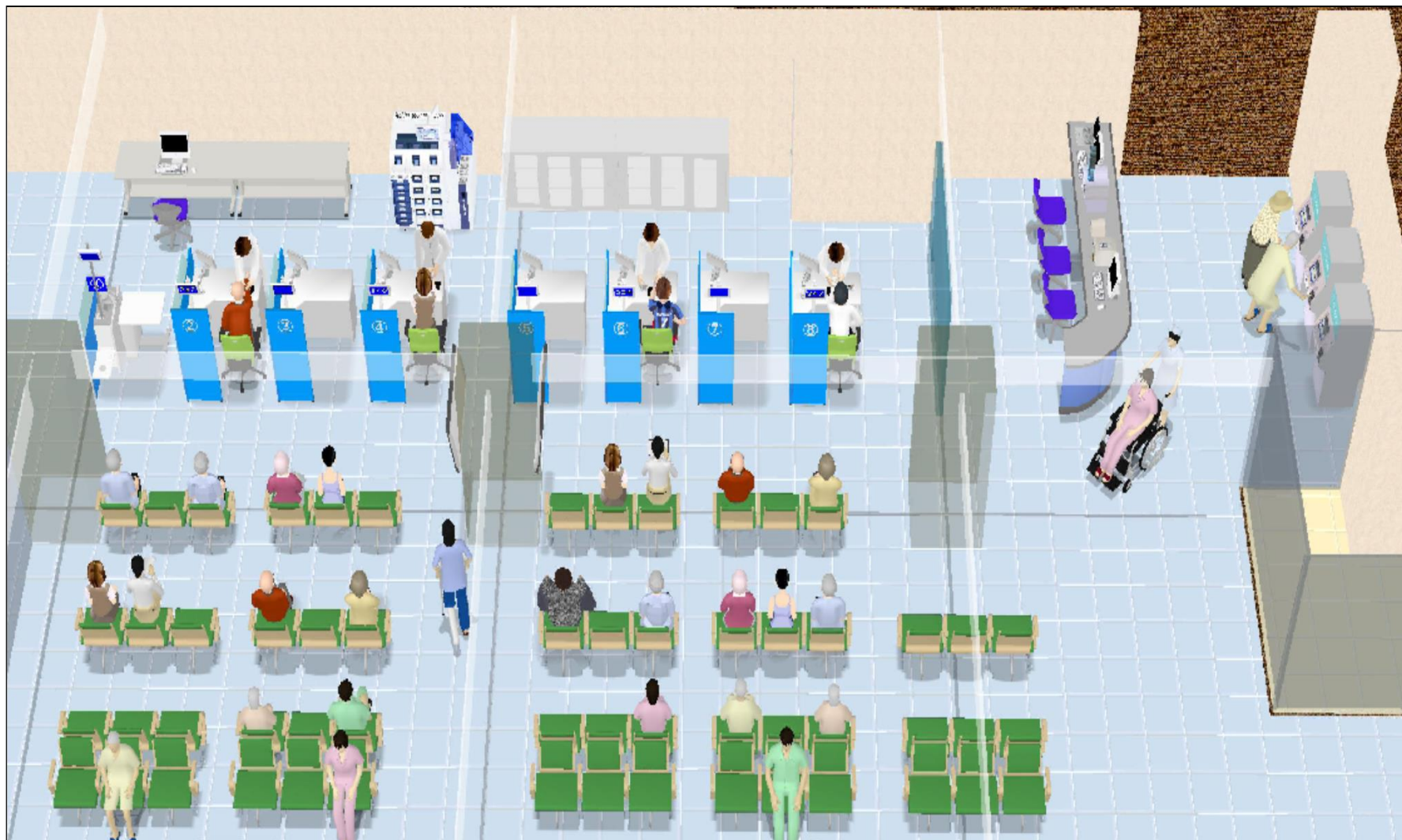
§ 1. 事業概要

沿革



集中採血室の業務

採血・採尿受付⇒ 待合室⇒ 採血



集中採血室における採血業務



集中採血室における採血業務 (台湾)



集中採血室における採血業務 (イタリア)



§ 1. 事業概要

主要製品 1-1

自動採血管準備装置



全自動尿分析・分取装置



全自動 pH/血液ガス分析装置



赤血球沈降速度測定器



ハンディ型 血液ガス分析器



静脈可視化装置 (StatVein)



尿中酸化 ストレスマーカー 測定システム



主要製品 1-2

全自動 pH/血液ガス分析装置 (G-1800S)

採血した検体の測定開始



静脈可視化装置 (StatVein)

赤外線と可視光で静脈を瞬時にスキャン



主要製品2 (ヘルスケア製品)

生活習慣による疾患の予防

Oh! 尿! シリーズ

痛くなる前に



肝だめし



健康のトビラシリーズ

酸化ストレス



筋肉疲労



ポケット・リピッド
コレステロールをはかる



アミノ酸モニター
アミノサイン®

健康づくりに必須アミノ酸
リジン値をはかる



§ 1. 事業概要 **本社で研究開発、全国で販売・保守**

事業拠点





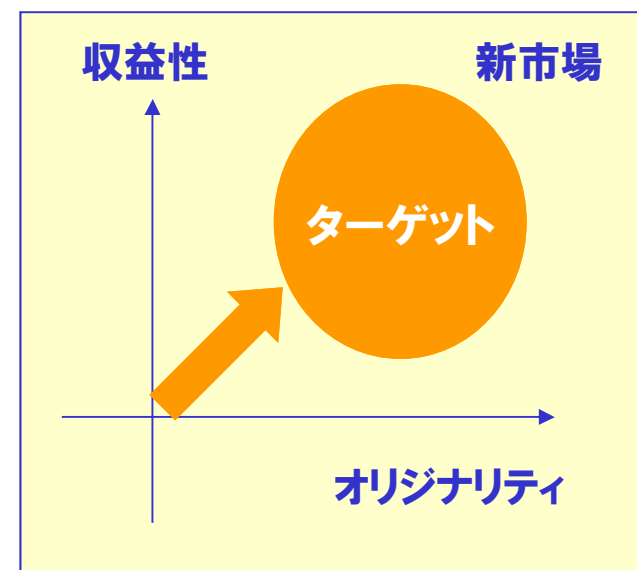
開発重視型企業

研究開発・新製品に経営資源を投入

製品開発のポイント

- オリジナリティー
- 収益性
- 新市場の開拓

追求型開発



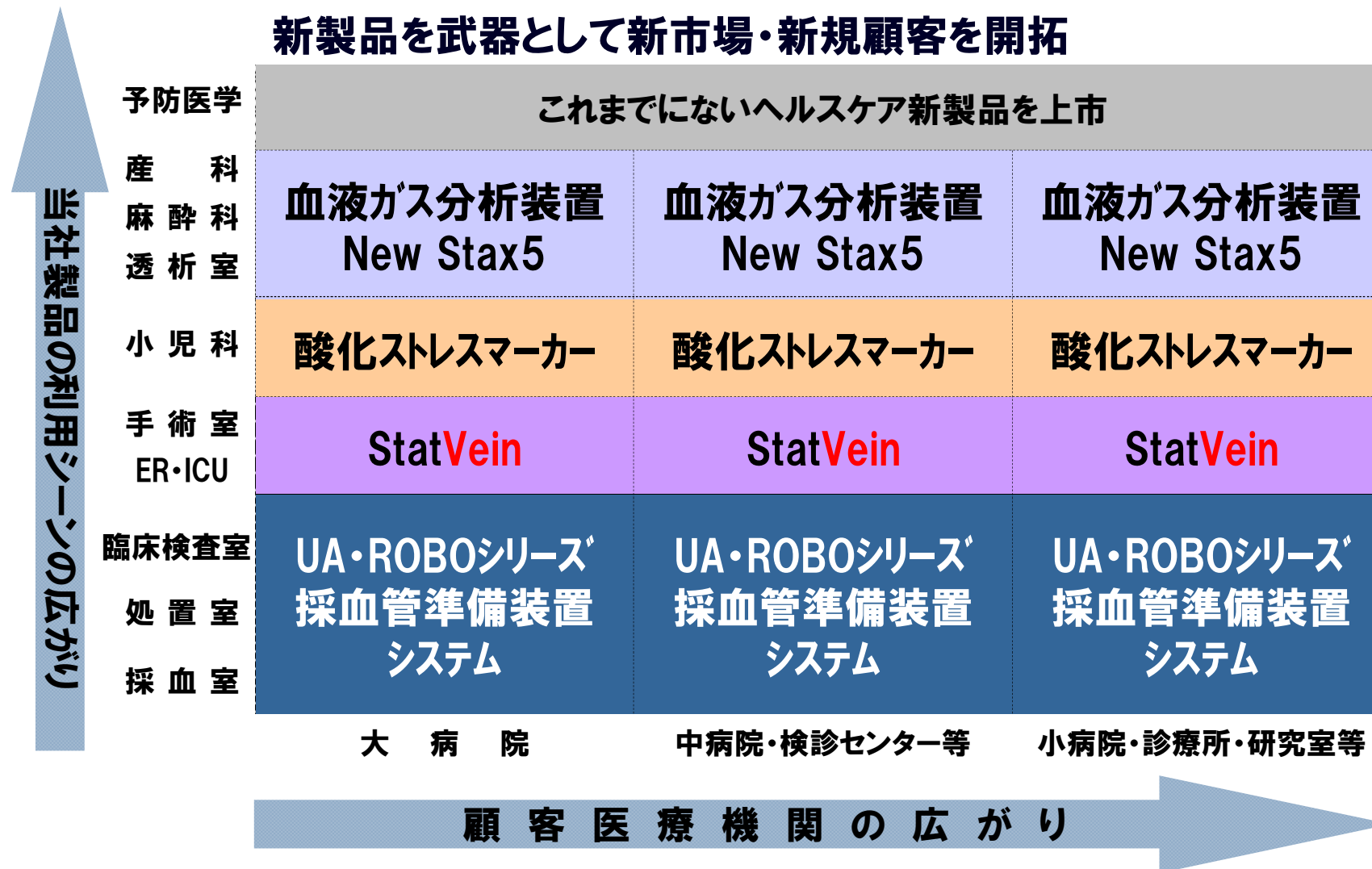
小さなヒントから、Only Oneを創る

当社の特色2



マーケット創出型企業

新製品を武器として新市場・新規顧客を開拓

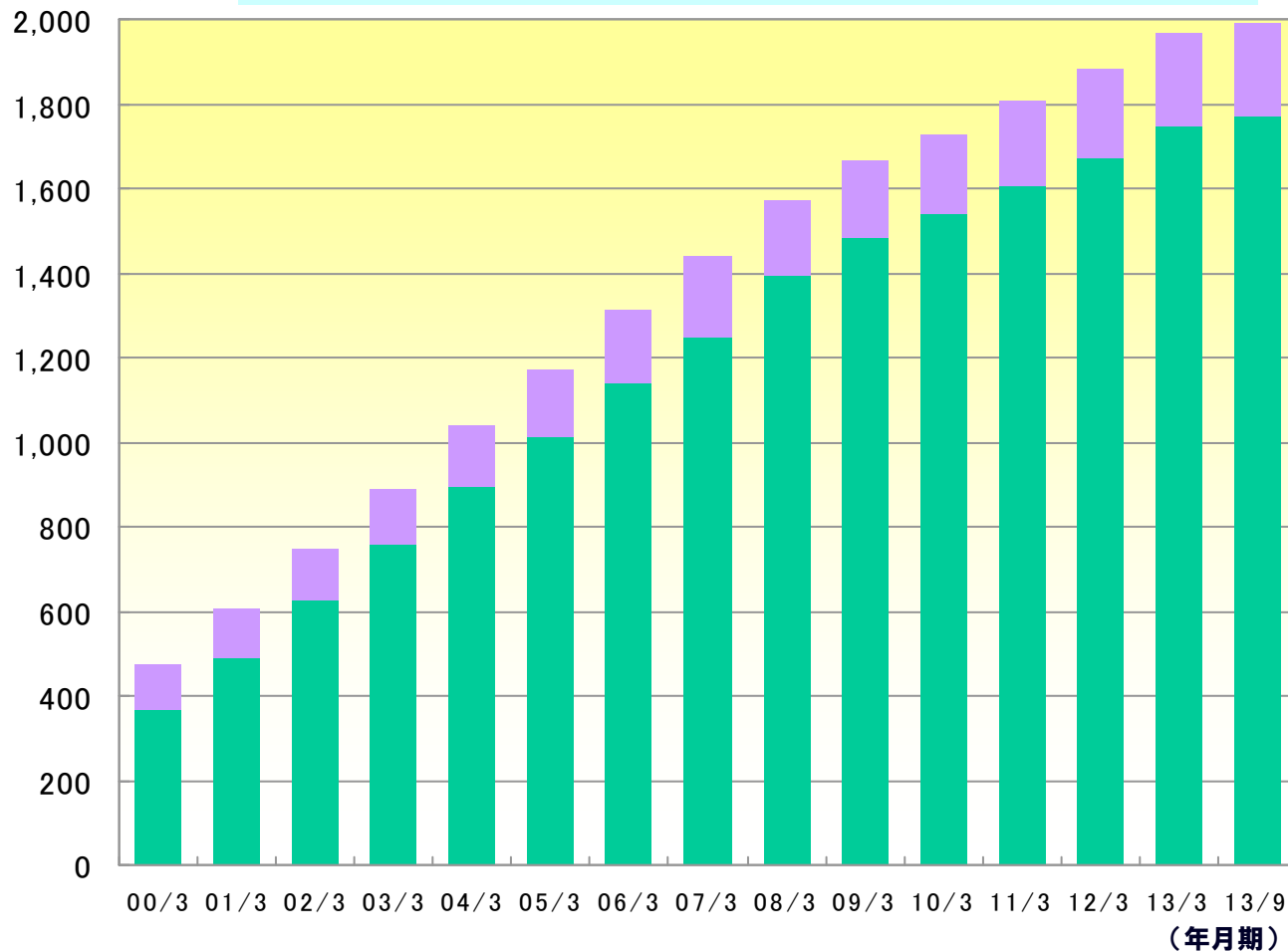


当社の特色3

圧倒的な高シェア企業

採血管準備装置の納入施設数(国内)の推移

(累計納入施設数)



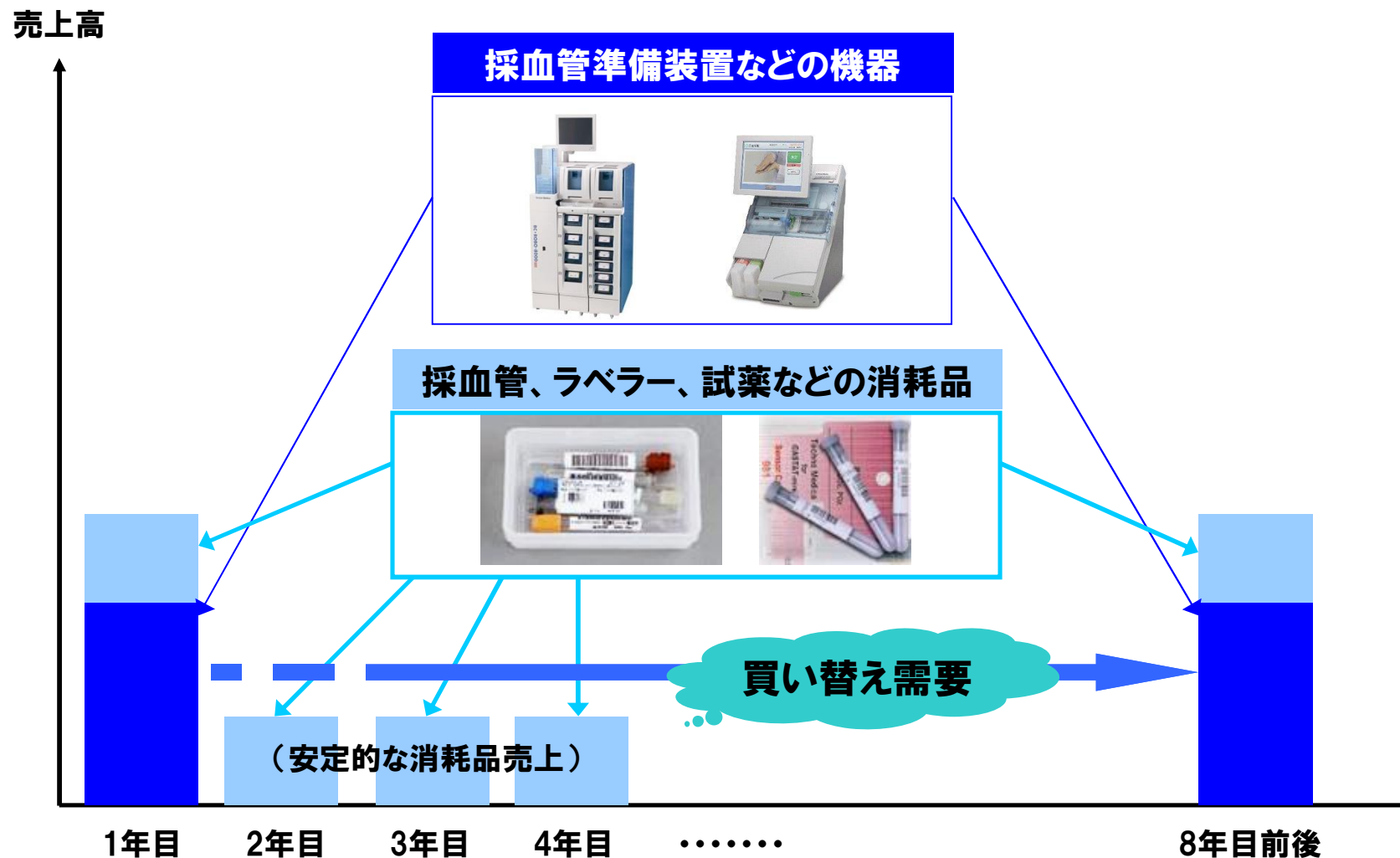
他社納入数
(224施設)

当社納入数
(1,768施設)

シェアー 88.8%

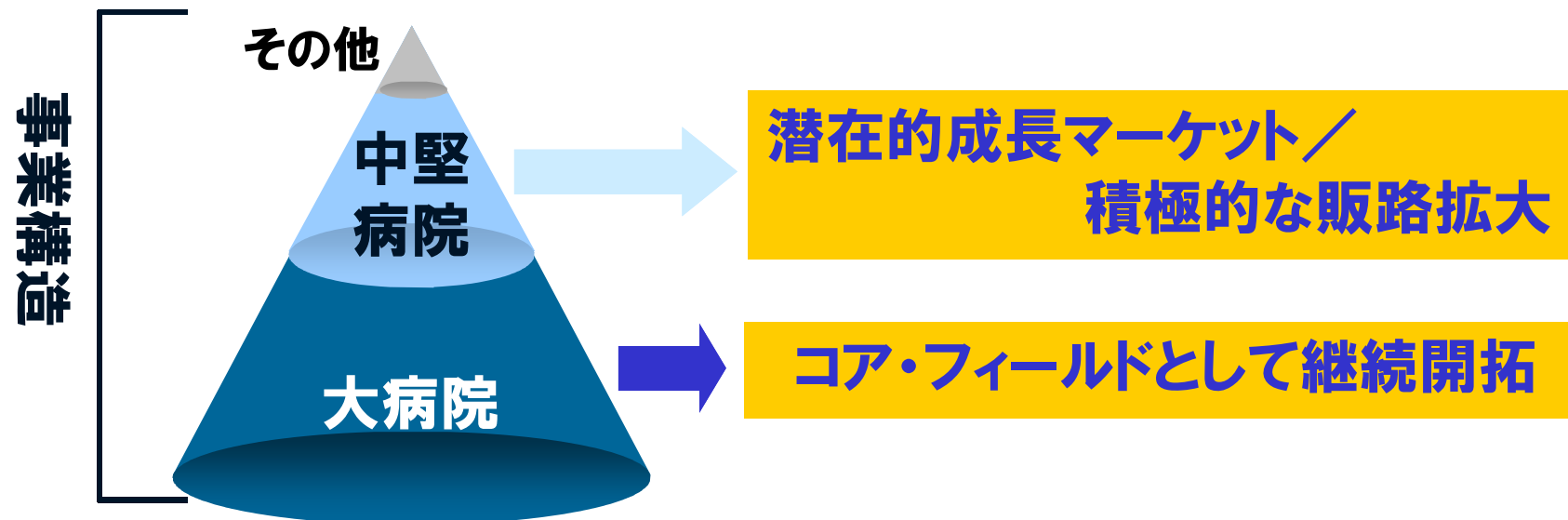
(出所:当社データ)

機器 + 消耗品のビジネスモデル



2. 経営戦略

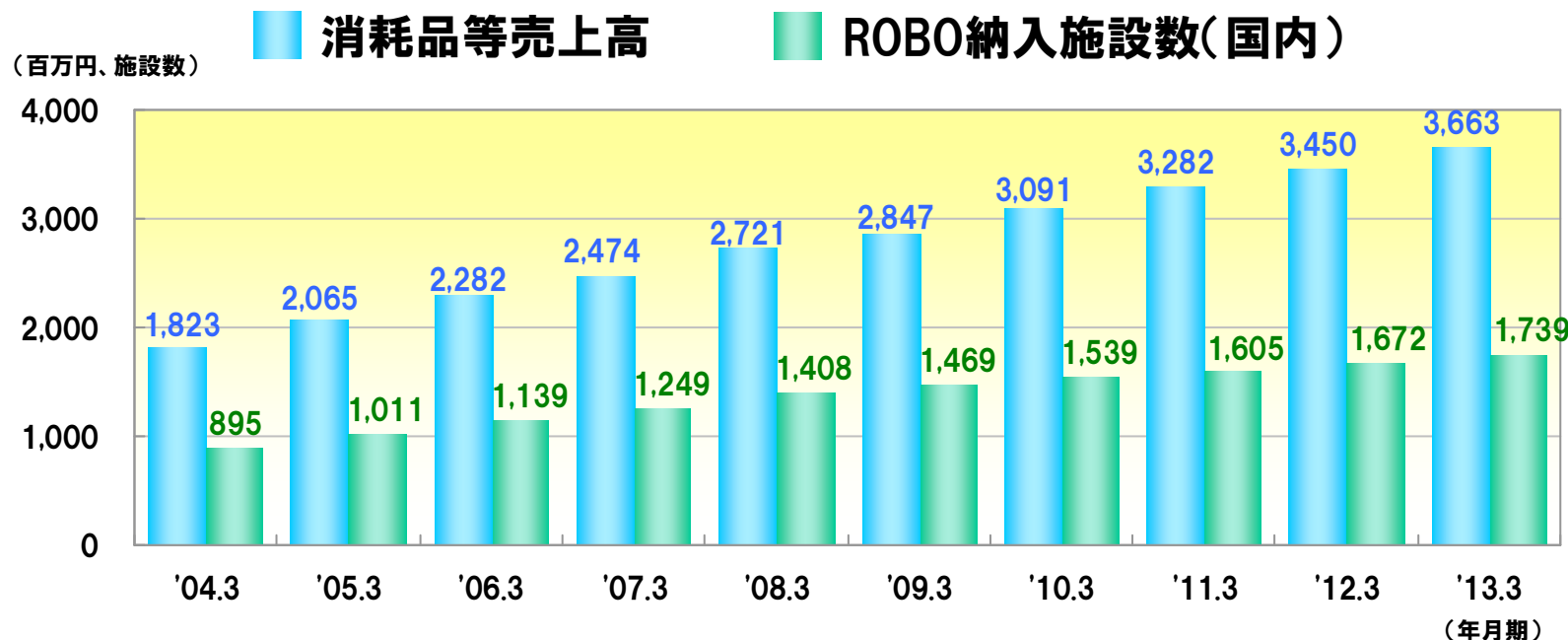
採血管準備装置



- 病院経営の効率化、リスクマネジメントに寄与
- 大病院市場では、買い替え需要を着実に捕捉
- 中堅病院市場は開拓余地が大きい(開拓率14%)

経営戦略2

消耗品等



- ROBOの累計納入施設の拡大⇒消耗品売上高の拡大
- 検体検査装置の販売台数増も消耗品の増大要因
- 消耗品需要が高い製品群の投入

新製品の販売強化

- BC・ROBO-8000 **RFID**
(2011年9月販売開始)
- UA・ROBO-2000
- u-TRIPS (**RFID**尿検体管理システム)
- STAX-5 inspire (新型電解質測定装置)
- 新型静脈可視化装置「Stat**Vein**」
小児科・麻酔科等の新規販路開拓
- ヘルスケア製品
アミノサイン[®] (2012年10月投入)
・・・必須アミノ酸リジン測定
現代型低栄養の発見

BC・ROBO
8000 **RFID**



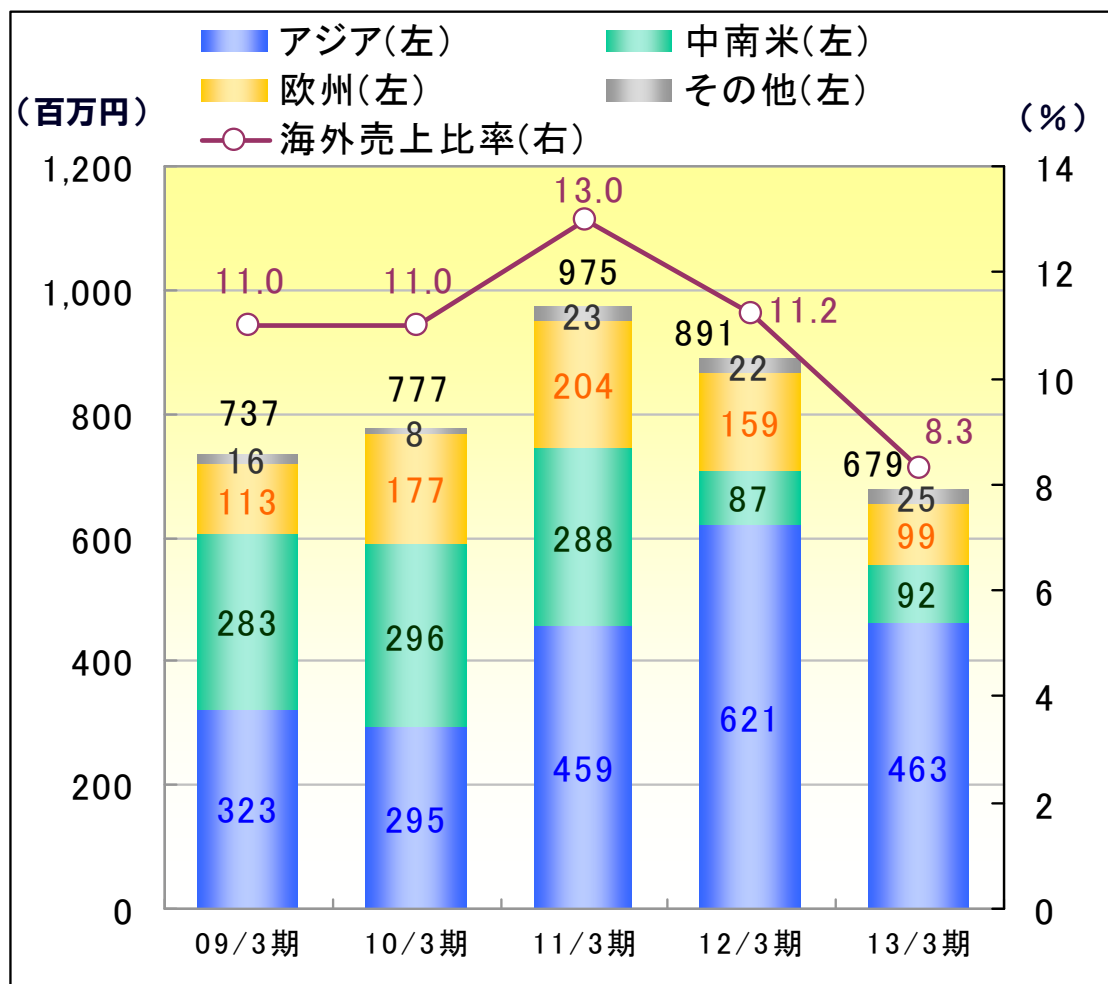
全自動尿分析・分取装置
「UA・ROBO 2000」



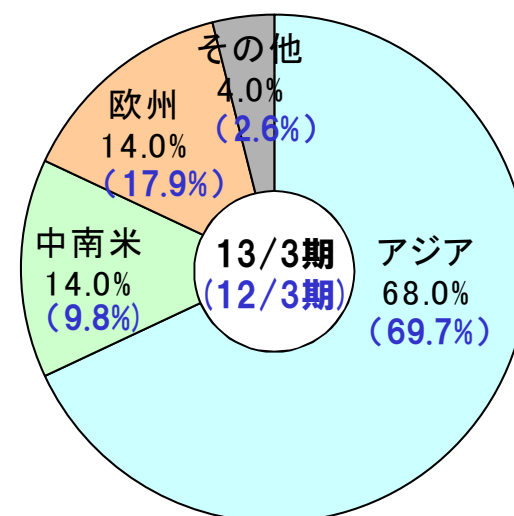
非接触型静脈可視化装置
「Stat**Vein**」



海外部門の拡大



地域別の売上構成比



13/3期: 消耗品を除き、全地域で前期比減少

12/3期: 採血管準備装置はアジア上伸、中南米で減

中期事業計画(2014/3期~2016/3期)

最重要テーマ

➤ **スケールアップ**

● **売上高伸び率目標** **前年比+15.0%**

➤ **高収益率**

● **売上高経常利益率** **每期20%を確保**

課題と施策

- ① **継続的な市場創出型新製品の上市←R&Dの選択と集中**
- ② **ヘルスケア事業の飛躍的拡大**
- ③ **国内ROBO更新需要の確実な捕捉**
- ④ **輸出売上の拡大**

3. 業績・株主還元・株価

4-9月期実績

	2012年 4-9月期		2013年 4-9月期		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
売上高 (期初見通し)	3,678 3,675	100.0 100.0	3,965 3,900	100.0 100.0	+ 7.8
営業利益 (期初見通し)	789 651	21.5 17.7	947 810	23.8 20.8	+ 20.0
経常利益 (期初見通し)	790 652	21.5 17.7	948 812	23.9 20.8	+ 20.0
純利益 (期初見通し)	506 391	13.8 10.6	602 519	15.2 13.3	+ 19.0
1株当り純利益(円)	17,358	----	20,649	----	+ 19.0
1株当り純資産(円)	319,226	----	356,011	----	+ 11.5

今期業績予想

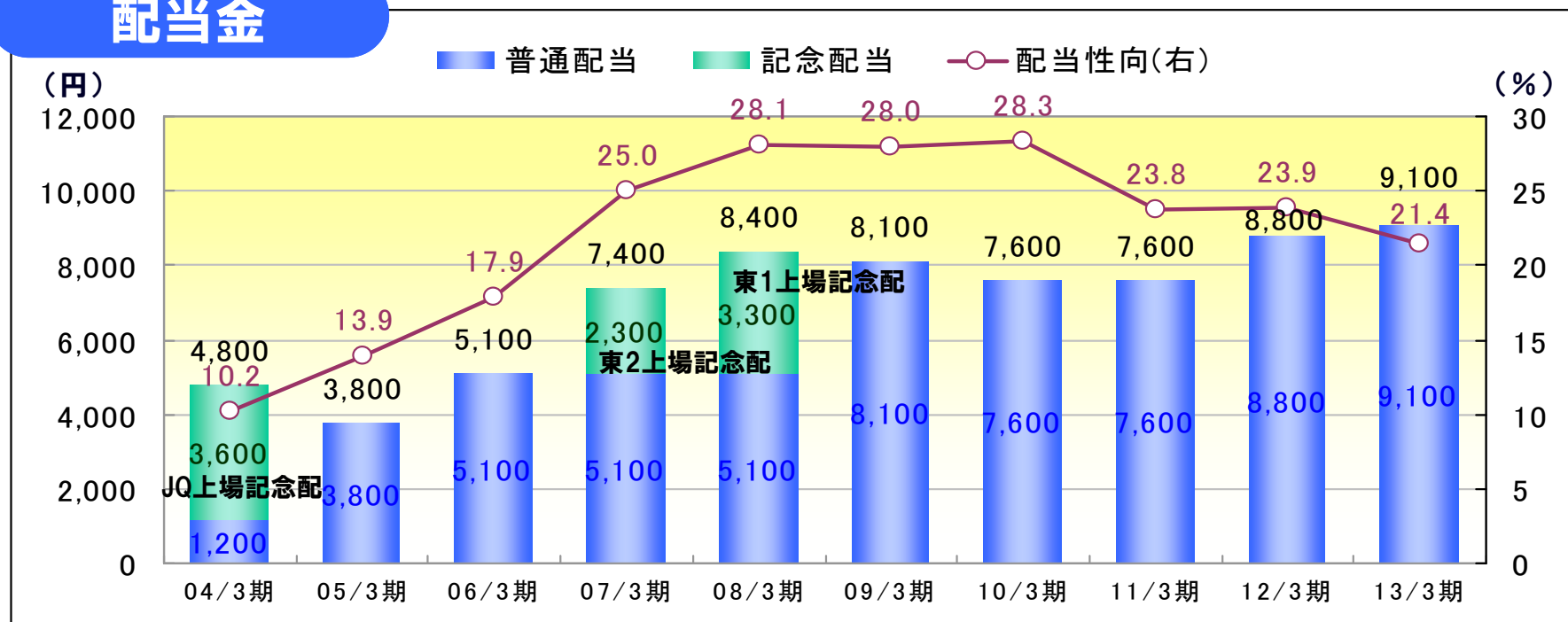
	2013年3月期		2014年3月期（予）		
	金額（百万円）	百分比（%）	金額（百万円）	百分比（%）	前期比（%）
売上高	8,151	100.0	9,400	100.0	+ 15.3
営業利益	1,940	23.8	2,000	21.3	+ 3.0
経常利益	1,944	23.9	2,005	21.3	+ 3.1
当期純利益	1,243	15.3	1,282	13.6	+ 3.1

- 主力分野の新製品であるROBO-8000RFIDの拡販
 - 消耗品等の安定的な伸びの継続
- 等を見込む

（※ 売上高の季節性…上期：下期＝4：6）

株主還元（配当・株主優待）

配当金



株主優待

基準日:9月末

(優待内容)

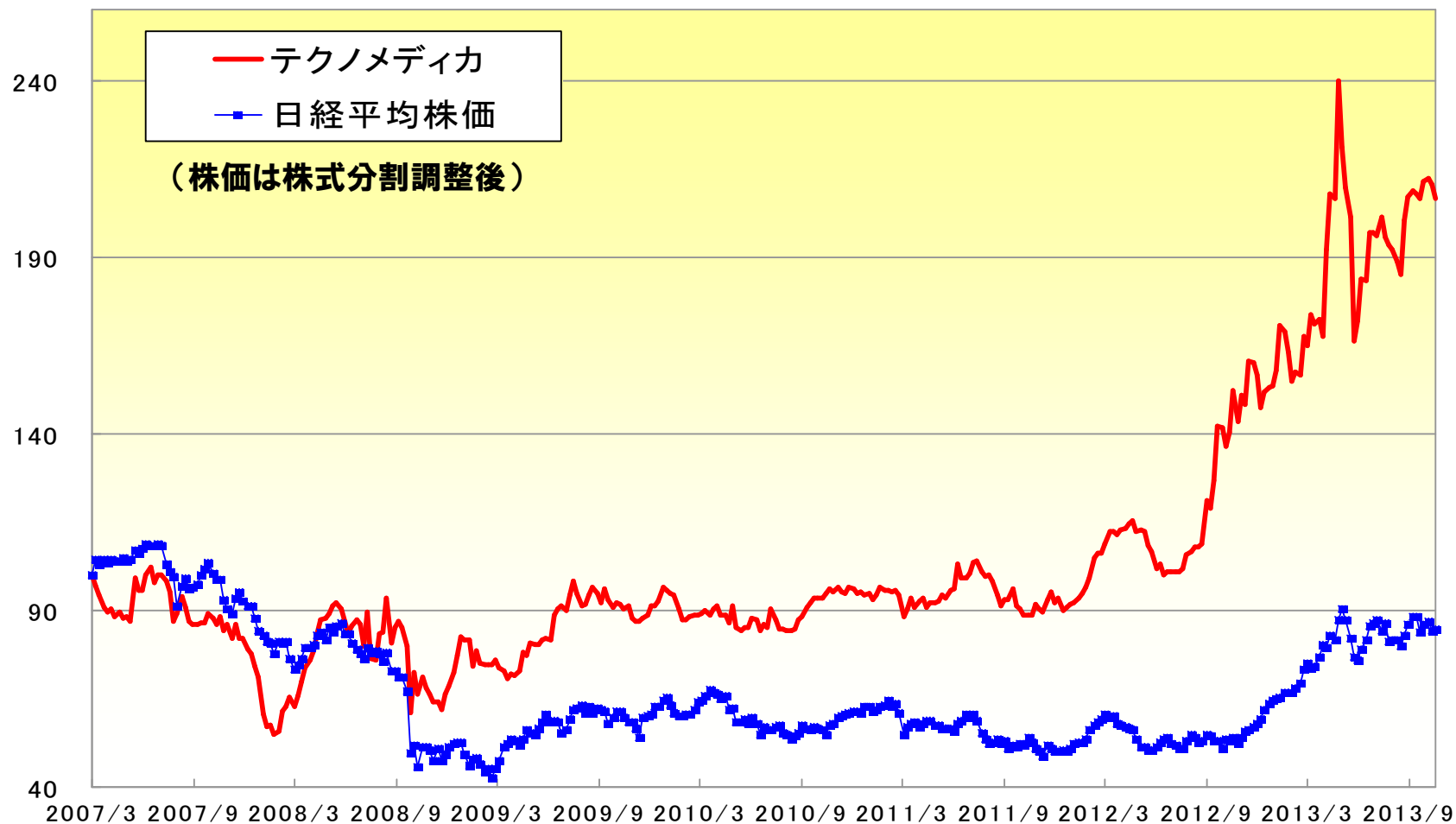
300株以上 : 一律京都府産こしひかり(優待品) 2kg



§ 3. 業績・株主還元・株価

株価推移(週足・東証一部上場来)

(2007.3.12(当社東証一部上場日)=100として指数化)



出所: Bloomberg、当社

昨日(11月22日)の株価 **2,206 円**

3つのポイント(おさらい)

ポイント
1

独創的な製品開発により、
新しい市場を自ら創造

ポイント
2

機器＋消耗品のビジネスモデルで
安定的な成長を継続

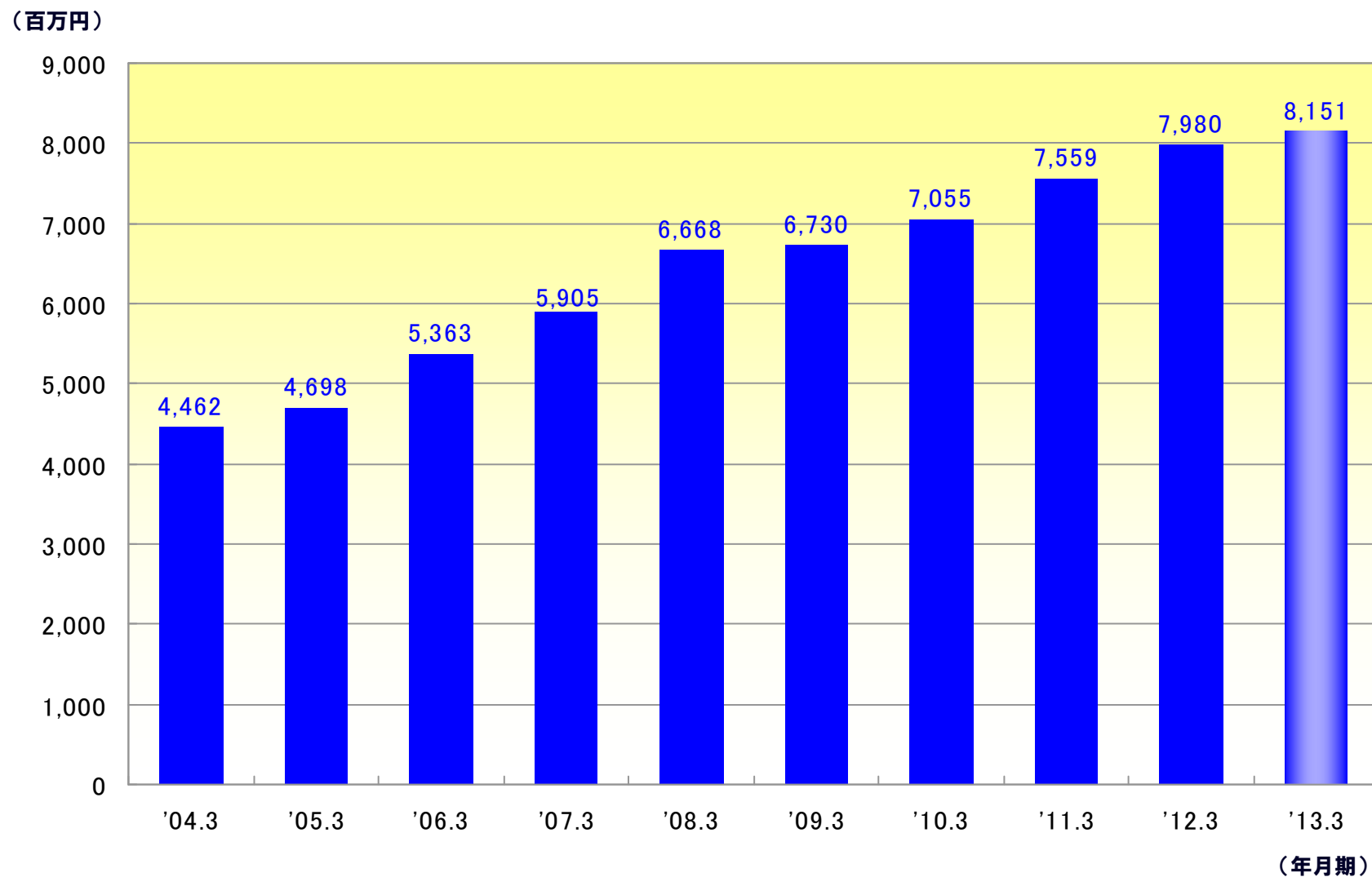
ポイント
3

海外展開にチャレンジし、
新たな市場を開拓

(参考資料)

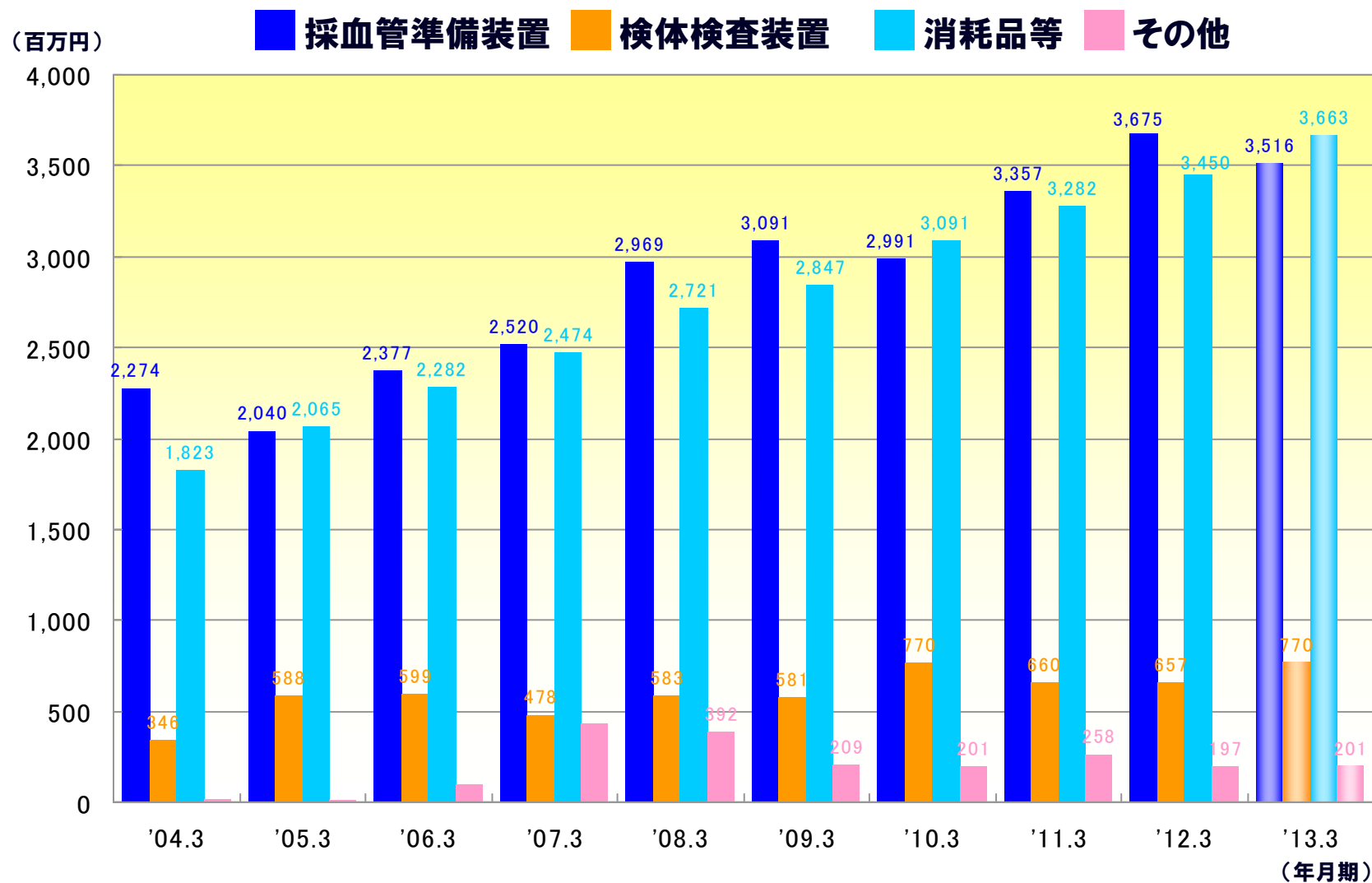
(参考資料)

売上高



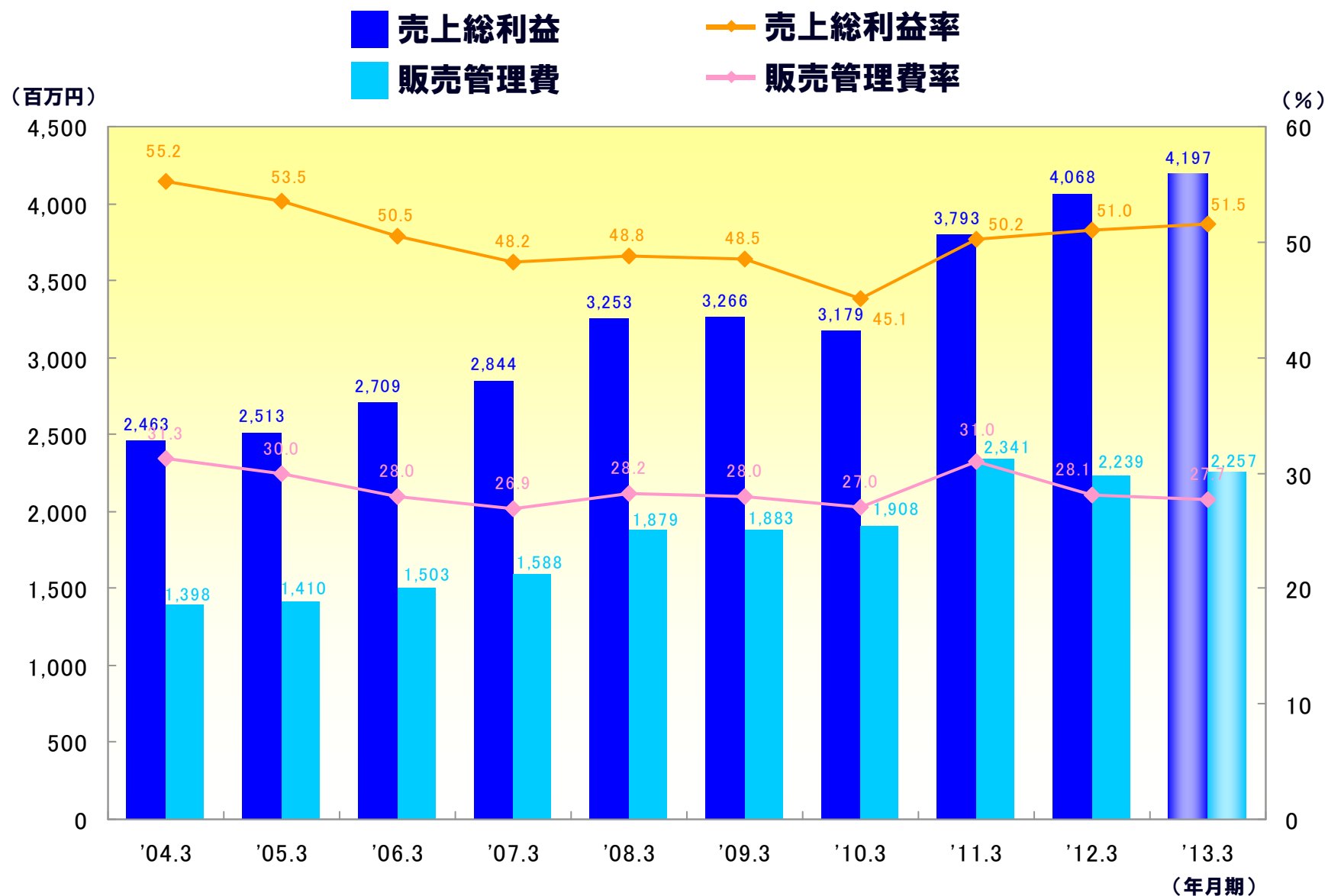
(参考資料)

品目別売上高



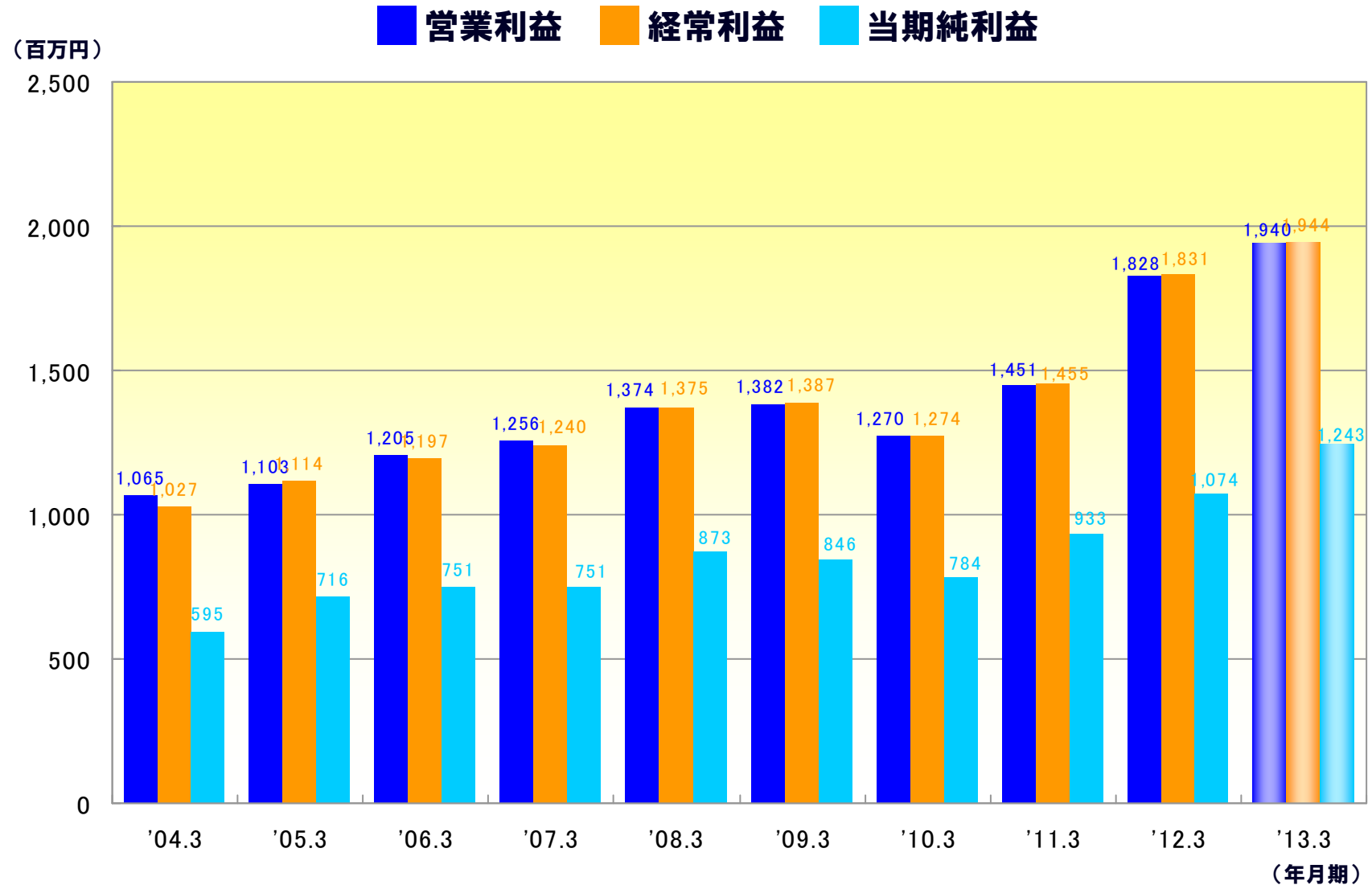
(参考資料)

売上総利益・販売管理費



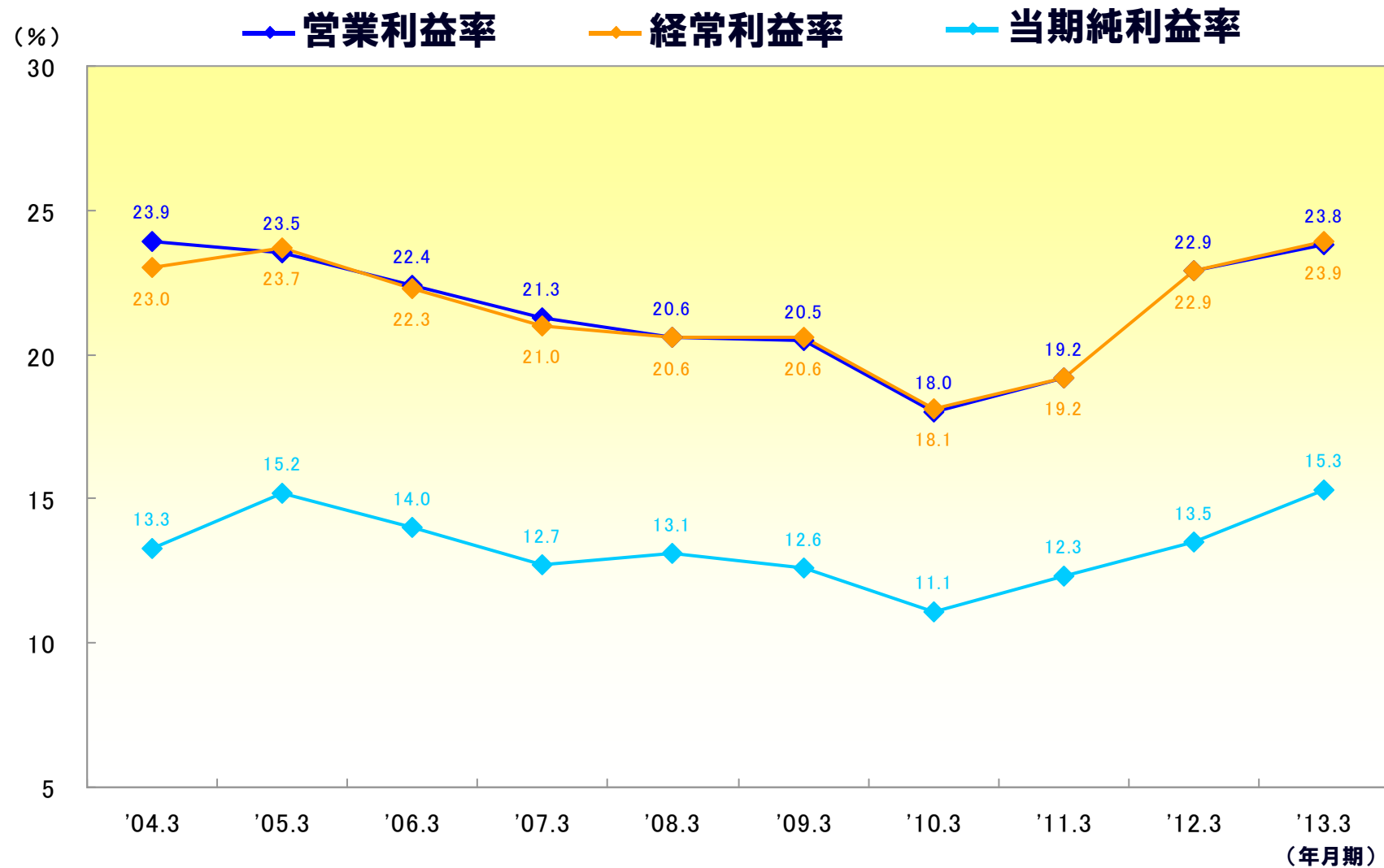
(参考資料)

営業・経常・当期純利益



(参考資料)

売上高利益率



(参考資料)

総資産・自己資本

